可茂地区家庭教育学級応援通信　　令和８年度　10月号　No.7



いいかも

可茂県事務所 振興防災課
〒505-8508　美濃加茂市古井町下古井 2610-1　TEL:0574-25-3111　内線 208
家庭教育推進専門職　安 田

<通信「いいかも」>

令和８年度　可茂地区トレジャーワード
育もう豊かな感性Ⅲ　～泣いて、笑って、ともに歩もう～

美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町

在宅型・参集型等、各々の学校の実態に合わせ、工夫した学級が経営されています。

七宗町立七宗小学校 家庭教育学級
『食事のマナー　チャレンジビンゴ』
在宅取組型 ～基本的生活習慣・命の大切さ～

日 時 ： 令和8年 夏休み中
＊休み中、毎日実施。
場 所 ： 各々の家庭で実施
参加者： 全家庭



今年の夏休み、七宗小学校では、「話そう!語ろう!わが家の約束」運動で二つのこと①『食事のマナー　チャレンジビンゴ』②『家族読書』に取り組まれました。ここでは、そのうちの①の取組について紹介させていただきます。

「長い夏休み、家庭での生活時間が長くなるからこそ、親子が触れ合う活動や家庭で取り組むことなど、PTA として2つの活動への協力をお願いしたい。」（子育て委員長さんより）

＜夏休みに家庭で実践！（取組方法）＞
・1回の食事で1マスチャレンジ。食べる前に家族とめあてを決め、食後にできていたら○を付けたり、色を塗ったりする。できていなかったらまたチャレンジ。□には、できた日にちを書く。
・3つの空欄には、家族で話し合って決めためあて（マナー）を記入して取り組む。
・夏休みの終わりに、取り組んでの感想を書き、学校へ提出。



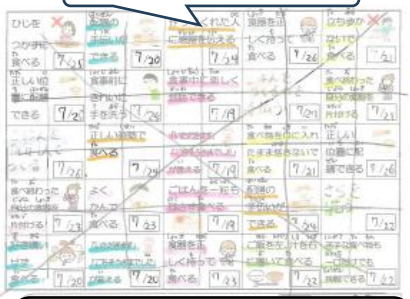
カード表面上のXや○印等は、ビンゴしたことを表すものです。

6ビンゴ達成！（1年生）



子：たくさんビンゴできたけど、できなかったとこもあったよ。
親：いつもやれていないことに気を付けながらすすめられたね。進んでお手伝いしてくれてうれしかったよ。

12ビンゴ達成！（2年生）



子：食事のマナーは、毎日できていることだったので、簡単でした。これからも続けたい。
親：上の項目は普段からできていることが多かったので、すぐにビンゴが達成できて、子どもは喜んでいました。

12ビンゴ達成！（6年生）



子：食事のマナーを守ることはとても大切だなと思った。気にしないとできないというマナーもあったから、気にしなくてもマナーを守れるようにしたい。
親：とても素敵な感想だなとうれしく思いました。家族で声を掛け合って、意識を高め、それがだんだん「気にしなくてもマナーを守れる」姿勢、習慣になるといいね！

食育の中で、「マナーについて取り組みたい。」という意見が出て、それを受け実施した食事のマナービンゴ。七宗小は、上麻生小と神渕小が統合し、今年度新たな一歩を踏み出した学校です。統合前から合同学級などを実施しておられスムーズな移行をされました。
（取材より）

＜家庭教育学級だより抜粋＞
夏休みの家庭での取組に協力して下さって、ありがとうございました。この内容にしたのは、我が家で毎日食事をする時、毎度同じように「お茶わん持ってね」「ひじをつかないよ」などの声をかけていますが、子ども自身が意識してほしい、大人になった時、マナーや感謝する気持ちを身に付けてほしいという思いから、子どもが自分から取り組むことができる内容にしました。各家庭でルールを決めて取り組んでいただきましたが、いろいろとあり、私も勉強になりました。その中に「買い物を手伝う」というルールがあり、なるほど!」と。そこから「食」が始まっているんだと改めて気づきました。毎日当たり前にしている食事も、当たり前ではないということ等、親子で一緒に考え、伝えていけたらいいなと思います。
（子育て委員長さんより）



川辺町立川辺北小学校家庭教育学級
『食育講話・試食会・給食参観』
講演会型＋体験活動参加型～命の大切さ～

日 時 ： 令和8年9月9日（水）
10:30～12:30
場 所 ： 川辺北小学校
2階・家庭科室
参 加 者： 13名



＜家庭教育学級・次第＞
*委員長さんあいさつ
*校長先生のお話
①食育講話
*給食配膳
②試食会
*片付け
③給食参観
受付や会の進行は学級長さんが進めておられました。

本紙面上では、3つの活動のうち①の食育講話を紹介します！



○川辺町の学校給食について
＊学校給食のねらい
＊献立作成の留意点
＊不足しがちな栄養素
一日に必要なカルシウム
＊献立の工夫（地産地消）
○食物アレルギーの対応について
○朝ご飯について（もりもり食べよう朝ご飯）
・朝ごはんは、「脳のスイッチ」「体のスイッチ」「お腹のスイッチ」を入れる。
・食品の数が増えるほど、どんどん栄養が増していく。
・簡単に作れる朝ご飯紹介
○給食センターの調理風景を動画で鑑賞（ご講話より一部抜粋）

かんちゃん



かわベジタン



せんいマン











メモを取りながら、話に耳を傾ける学級生。

＜おすすめ朝食レシピ＞ ↓
スパイシーコーンスープ　　たまキャベツ
＜可茂地区栄養教諭学校栄養職員会資料より＞

講 師



川辺町 栄養教諭

食育で子どもの心と体を育てましょう！

・給食がとてもおいしかった。具沢山の味噌汁は味が染みていた。教室でラッキー大根に喜んでいる姿が見られ、子ども達も楽しみにしている様子がよく伝わってきた。
・食の大切さがよくわかった。息子は高野豆腐のカップ焼きを楽しみにしていた。実際食べてみたら、とても美味しかった。家でも作ってみたい。
・細かいこと、いろいろなことを考え献立が立てられていて、すごくびっくりした。この時期、栄養をしっかり摂り、体作りをしていくことがとても大切と感じた。子ども達の給食の様子を見ることが出来たのもありがたかった。
・朝ごはんはあまり野菜が摂れていないので、みそ汁など、何か工夫をして食べさせたいなと思った。給食は、思った以上にボリュームがあり、子ども達はもう少し量が少ないかなと思い参観したところ、同じような量を食べていて驚いた。家では食べないような食材（出さないので）や料理も給食だと完食したと話しているので、本当にありがたい。
・たくさんの方々の協力で子ども達の成長を支えていただいていると改めて感じた。 食べる事への感謝を、また家でも話し合いたい。

＜参加者の感想より＞

美濃加茂市立下米田小家庭教育学級「可茂特別支援学校コラボ」

『特別支援教育って、なあに?』

～みんなちがって、みんないい～

講演会型+子育てサロン型 ～自立・家族の大切さ・命の大切さ～

日 時 ：令和8年9月11日（金）
9:30～11:30
場 所 ：可茂特別支援学校
参加者：約 15 名



【ねらい】
・可茂特別支援学校の施設見学や講話を通して、特別支援教育についての理解を深める。
・保護者同士や講師との交流を通して、子育てに関する悩みや疑問を共有し、家庭教育の充実につなげる。

＜活動日程＞

1 受付・はじめの会（9:25～9:30）
※役員の方による受付と司会で家庭教育学級が始まりました。



2 可茂特別支援学校 施設見学（9:30～10:00）
＜高等部の作業学習の時間を見学＞
○喫茶サービス班　　○食品加工班
○ビルクリーニング班　　○園芸班
○ロジスティック・ビジネス情報班　　○製造班



3 講話①（10:00～10:30）
講師 高等部 波多野 慈之教諭
演題「可茂特別支援学校 高等部について」

1 可茂特別支援学校の概要
2 可茂特別支援学校の教育課程・時間割
3 可茂特別支援学校の高等部の進路学習
（この3つについてお話がありました）





そっと見守ります。



4 カフェ（校内カフェ Kamo's Café Dream）でモーニング
（10:30～11:00）





＜お茶をいただきながら交流＞
・私は、一人で参加するのも平気です。こういうところで友達ができるから。
・特別支援教育の仕組みが知れてびっくりしました。今年も来ましたよ。（昨年度参加の方）
※喫茶サービス班の生徒達の丁寧な対応に驚かされました。美味しい飲み物と軽食で、心も身体もほぐれた素敵な時間でした。

5 講話②（11:00～11:30）
講師 支援センター長　外村 かおり教諭
演題「みんなちがって、みんないい」

～特別支援教育とは～
＜障がいのある子や、学習・生活に困りごとを抱える子ども一人ひとりのニーズに合わせ、その子のもつ力を伸ばし、自立と社会参加を支えるための指導や支援をする教育＞

～支援のポイント～
○困っていることの背景を考える。
○できるための工夫をし、「できた」で終わるようにする。
○子どもの好きを活かし、得意を伸ばす。



～Q&A コーナー～
・卒業後の就労について
・就労先での移動手段やサポートについて　等



下米田小の家庭教育学級では、この2年、同じ町内にある可茂特別支援学校との交流を進めておられます。今は学校や先生方との交流ですが、追って、保護者同士の交流へとつないでいきたいとのこと。期待が膨らみます。
（取材より）

学びの秋に突入！「家庭教育について学ぶ動画」をご活用ください！

<岐阜県広報課の YouTube チャンネルに掲載>

どなたにも気楽に観ていただけるよう、年々、内容をブラッシュアップしています。皆さんのお手元のスマホから簡単に閲覧することができます。乳幼児学級や、幼・ほ・こ園の活動の中で、是非、ご活用ください。（幼・保・こ園の保護者参観等の行事で、休憩時間やサロンの中で、皆さんにご紹介ください。）

家庭教育について学ぶ動画

乳児・幼児の保護者向け



下記の二次元コードから気になる動画をチェック！
特設サイト「みんなで家庭教育」からも視聴できます。→



スマホに子守りをさせないで！

乳幼児期の子育てはとても大変。子育てにおいてスマホを活用する場面もあるでしょう。でも、スマホに頼りすぎてしまうと…。この動画では、子育て中の親子とスマホの程よい付き合い方を紹介しています。（5分02秒）



転んで泣く子

転んで泣く子に 我慢させますか？痛いの飛んでけと支えますか？思いやりや自制心について考えてみましょう。（5分6秒）



愛の鞭ゼロ作戦

「コロナ虐待」という言葉が生まれるほど、自粛ストレスでの虐待が心配されます。
虐待が子どもの脳に与える影響を理解し、体罰によらない子育ての5つのポイントを学びましょう。（9分56秒）

愛着

子どもたちの願いを叶えるためにおうちの人にも一緒に取り組み、一緒に喜びを感じることの大切さを紹介しています。おうちの人が支え、励ますことが親と子の結びつきを強くし、子どもたちの自己肯定感を高めます。（5分53秒）

基本的な生活習慣

「昼間、ぼうっとしていて眠そうにしている。」「いつも疲れていてやる気が見られない。」といった心配はありませんか。この動画では、子どもたちの生活習慣を改善するためのヒントやよい睡眠をとるためのポイント、あいさつと生活習慣との意外な関係について紹介しています。（6分30秒）

読み聞かせのよさ

物語を読むことの価値を「おおきなかぶ」を例に紹介するとともに、感性や想像力を育てるなど、読み聞かせのよさを5つにまとめています。「読み聞かせ週間」「親子読書」などで利用できるプレゼン動画です。（9分46秒）



思いを伝えいっしょにやりきろう「話そう！語ろう！わが家の約束」運動

「子どもが言うことを聞いてくれない。」「どうしたら○○ができるようになるの？」といった悩みに対し、お子さんへどのように自分の気持ちを伝えるとよいか、親子でどのように取り組むとよいのかを紹介しています。（8分25秒）

いよいよ小学生！

小学校入学に当たって、基本的な生活習慣、自立心、社会のルールなどに関する保護者の心構えをまとめています。（2分4秒）



四「あ」わせの話

小学校入学前に身に付けておきたいことを、園児に挨拶・後片付け・朝ごはん・安全の4つの“あ”でまとめ、意識して実践できるようにしています。（3分41秒）

抱っこのすすめ

乳児期から幼児期まで発達段階の特徴に応じて、ハグの大切さを知ってください。（5分36秒）



家族の大切さ「ジージにまかせて！」

子育ての責任は親にあります。しかし、祖父母を含めた家族が、親の子育てに協力することも大切です。（45秒）



支援条例7条「祖父母の役割」

子育ての責任は親にあります。しかし、祖父母を含めた家族が、親の子育てに協力することも大切です。
支援条例7条「祖父母の役割」を学びましょう。（45秒）

「自分のことは自分でできるよ！」

子育てについついつい親が先回りをして手を出してしまいがちです。この動画では、小さな成功体験（自分でできた）を積み重ねることで成長していくわが子を見守り、親（家族）も一緒に喜びながら支えることの大切さを紹介しています。

家庭教育を実践する日

地域の風景と日常的な実践の写真また中高生による川柳を通して、「家庭教育を実践する日」（第3日曜日・8のつく日）への意識を高めましょう。（2分18秒）

見つけよう！みんなのステキなところ

リフレーミング（物事や状況の味方を別の視点から捉え直すという心理学の用語）という手法を紹介し、家族（園・学校・職場）みんなのステキなところを見つけることの大切さを伝えています。（4分59秒）



● 問い合わせ先
岐阜県県民生活課生涯学習係　TEL 058-272-8752

今月は、乳児・幼児向け動画の紹介です！

